

[発行] 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会 情報紙「ばわわ」プロジェクト
〒468-0015 / 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階 TEL:052-809-5550 FAX:052-809-5551
E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp http://www.tenpaku-shakyo.com
[編集] 新日本印刷株式会社 〒468-0065 / 名古屋市天白区中砂町496 TEL:052-832-6851 FAX:052-832-6989

情報紙「ばわわ」へのご意見、ご感想も
はがき・FAX・メールにて受け付けています。



視覚障がいその他の理由で活字のまま読むことが困難な人のために、
営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の
製作することを認めます。

クローズアップ!

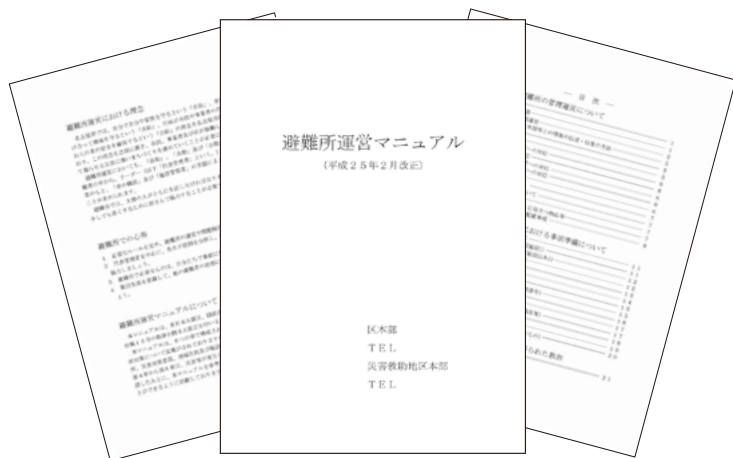
あれから3年、この地域で取り組んできたこと

東日本から3年、阪神から19年が経ちました。私たちの住むこの地域には、南海トラフの巨大地震が危惧されています。広域的な被害をもたらす地震災害は、行政機関による「公助」だけではまかなえません。自分で備える「自助」、地域住民同士で助け合う「共助」が大切です。ふたつの震災を経て、私たちの「意識」や「備え」は変わったのでしょうか。本会は、高齢になっても障がいがあっても、この天白区が「住みつづけたいまち」であることを目指し、区政協力委員や民生委員、福祉施設やボランティア団体などと協働・連携しながら、災害時にも役立つ、日頃からの「つながり」づくりに取り組んできました。

共助の充実 ～避難所運営～

(1) 避難所運営マニュアル改正

東日本大震災や陸前高田市への被災地支援で得られた教訓などをと、名古屋市の避難所運営マニュアルが、平成25年2月に改正されました。避難所運営の事前準備や災害時要援護者(傷病者・高齢者・妊産婦・外国人など)への対応が新たに盛り込まれました。



名古屋市のホームページで閲覧できます。

(2) 避難所リーダーステップアップ講座

避難所で活動できる人材の育成を目標に、区役所が中心となって平成18年度から5年間実施した避難所リーダー養成講座。この講座を受講した避難所リーダーが、新規受講者と参加するステップアップ講座が開催されました。昨年度は、福島県内で最大の避難所(2,500名以上)となった「ビッグパレットふくしま」で活躍された天野和彦氏を、今年度は阪神や東日本の際に、現地の支援活動に携わった浅野幸子氏を講師としてお招きし、避難所における「交流の場の必要性」や「女性の視点・声の重要性」を学びました。実際に被災地で活動した方の言葉には、深みと説得力がありました。



避難所の運営方法を考える避難所リーダー



浅野先生の講義

心、穏やかに健康で明るい生活!

高坂福社会
社会福祉法人
高坂福社会

高坂苑

◆特別養護老人ホーム
◆デイサービス
◆居宅介護支援事業所
◆ショートステイ
◆訪問介護
◆福祉用具
◆配食サービス

〒468-1971 天白区高坂町197-1
☎805-0100

〒468-2000 天白区大根町58
デイサービスセンター 大根 ☎808-8200

〒468-1961 天白区高坂町196-1
グループホーム 高坂苑 ☎805-1220

〒468-1503 天白区平針3-1503
住宅型有料老人ホーム 寿シニアハウス 平針 ☎807-3373

〒468-0010 天白区高坂町74
高坂保育園 ☎804-0010

ホームページアドレス <http://www.takasaka.info/>

社会福祉法人 八事福社会

◆特別養護老人ホーム 八事苑
◆デイサービスセンター 八事苑
◆ショートステイ
◆居宅介護支援事業所 八事苑
◆天白区西部いきいき支援センター
◆特別養護老人ホーム 第二八事苑

834-3000

〒468-0010 天白区大坪二丁目801番地

●介護職員等を募集しております●
「やさしい心」が何よりの資格です。お気軽にお電話ください。
☎834-3000 (担当) 平野

どんなことでも
介護についてご相談ください!
ケアマネージャーが説明いたします。

ご自宅での支援
施設への紹介
ケアプランの作成

居宅介護支援事業所
しらゆりケアプラン事業所
☎052-807-1139

YASUE CLINIC 安江内科クリニック

診療科目 内科・消化器科・小児科
診療時間

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30		●	●	●	●	●	●
午後 4:30~7:30		●	●	●	●	●	●

休診日 土曜午後・日曜・祝日
☎(052) 848-1788
天白区大根町370 (天白消防署西隣)

地下鉄鶴舞線 原駅 徒歩10分
安江内科クリニック
天白消防署
天白消防署前

自助の充実 ～防災意識向上と家具固定～

(1) 防災ボランティアグループ「天白でいぶり」の活動

今年度は、以下のような学習会を天白区在宅サービスセンターで開催し、防災意識の啓発にあたっています。また、学区や町内会等への出張防災講座も実施しています。

建築関係者やアマチュア無線有資格者、大学関係者、高齢者や障がい者の支援ボランティア、バイクボランティアなど、マニアックなメンバーも多数在籍しています。毎月、定例会を行っていますので、興味のある方は本会まで、お問い合わせください。

第39回 災害時の要援護者はどうなる？

愛知医科大学看護学部の佐々木裕子准教授をお招きし、被災地の避難所で体調不良になった方などの事例を通して、避難所でできる対策などについて学びました。

第40回 非常持ち出し品を考える

阪神大震災発災当日の状況を踏まえつつ持ち出し品について、グループワークを実施しました。



役立つ用品を紹介▶

第41回 非常食の探究

各避難所に準備してある非常食を把握した上で、実際に食べてみたり、消費した分を補充するローリングストック法などについて学びました。

第42回 簡易トイレの探究

発災後、真っ先に困るのは、実はトイレ。凝固剤やトイレトーパーについても学びました。



▲簡易トイレを試す参加者



▲ずらりと並んだ簡易トイレ



参加者の声▶

備蓄品は、1階と2階、倉庫に分散して保管していますが、トイレに関する知識がなかったので、とても参考になりました。

第43回 最新の防災用品の検証

日時:平成26年3月16日(日)13:30~16:00

場所:天白区在宅サービスセンター(天白区原1-301 原ターミナルビル3階 研修室)

内容:焚火発電機や発電する鍋などの機能を検証します。

申込:不要。当日、参加可能です。無料です。

(2) 平針北学区の取り組み

自分自身や家族を守る「自助」。建物の耐震化や備蓄と並ぶ大切な備えが、家具の転倒防止とガラスの飛散防止です。強い揺れが起きた時、大きな家具やガラスは、一瞬にして凶器に変わります。倒れない保証はありませんが、家具から離れる時間を稼いだり、安全な脱出やスムーズな初期消火の一助になるはず。今年度、家具の転倒防止に取り組んだ平針北学区の山田区政協力委員長に、お話を伺いました。



▲山田敬一平針北学区区政協力委員長

Q 家具の転倒防止に取り組むきっかけは？

A:もともと家具の固定は重要だと思っていたので、9月末の学区自主防災訓練の際に、「天白でいぶり」に家具固定の講義を依頼しました。その時に、「天白でいぶり」が、家具固定の出張ボランティアを試験的に実施すると聞いて、お願いすることにしました。

Q 家具固定は進みましたか？

A:チラシの準備や段取りの調整に時間がかかりましたが、民生委員さんの協力を得て、昨年12月に学区内の65歳以上のひとり暮らしの方に、呼びかけてもらい、1月末時点で3件の依頼がありました。

Q 今後は？

A:学区の中にも、防災に詳しい人やボランティア的に家具固定をしてくれる人がいると思うので、そういう人を発掘して、いずれは自分たちの手で、この学区の防災力を高めていきたいと思っています。



▲寝室の家具をやってもらったので、今日から安心して寝られます。

天白社協から…

家具を固定する「自助」により、重軽傷者や火災が減るということは、逆に言えば、必要などころに必要な人材や物資を投入できる割合が高まるということ。間接的にも直接的にも支援者側になれる人が増えることに繋がるので、近隣の地域のためにも、各家庭やオフィスなどでの家具対策をお願いします。

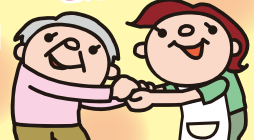
介護スタッフ(有資格者)募集

社協 ホームヘルパー

「なごやかスタッフ」
になりませんか。

空いている曜日、時間に無理なく働けます。
(研修制度・資格手当有り)

あなたらしさを応援



社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

まずはお気軽に
お電話下さい

在宅福祉部 ☎052-731-9758
天白区介護保険事業所 ☎052-800-2255

介護保険のご相談 受付します

- 希望される方(介護認定を受けた方)は体験利用(食費400円のみ)でご利用できます。
- 見学を希望される方もお気軽にお電話下さい。

野並デイサービスセンター 天白区福池2丁目340番地
http://www.nohonoho.com/index.html nonami.f@yk.commufa.jp



隣接する野並保育園の園児との自然な交流が笑顔呼びます。

☎896-3434
FAX.899-0233



ふれ愛ネット天白

誰もが安心して暮らすことのできる天白をめざして

ふれ愛ネット天白では、避難所に行かざるを得なかったら…を想定して、天白区役所防災担当の高橋さんから、「避難所運営マニュアル」に基づいてお話しをしていただきました。学校などの避難所に設置される福祉避難スペースでも受け入れが難しい方については、名古屋市が社会福祉施設などを福祉避難所として開設し、受け入れできるよう、整備を進めているということです(設置要件あり)。

ふれ愛ネット天白の加入者は、子ども、障がい児・者、高齢者に関わるボランティアや団体、施設、個人会員です。その中で、福祉避難所にお世話になった方がよいという方もいるので、ぜひ地域に“福祉避難所に使ってもいいよ”と言っていただける団体や施設がたくさんできることを願っています。

※福祉避難所については、名古屋市健康福祉局総務課(972-2510)にお尋ねください。



生涯学習センターにて

問合せ先 「ふれ愛ネット天白」事務局(天白区社会福祉協議会内) TEL: 809-5550 FAX: 809-5551

会員募集中!



100円ショップで 購入できる防災グッズ

天白区役所3階の廊下に展示されています。軍手や懐中電灯などのお馴染みのグッズから、こんながあると便利かもという商品まで、たくさんのものがぶら下げてあります。区役所に行く際に、立ち寄ってみては。新たな発見があるかもしれません。また、貸出もしているそうなので、防災の学習会などで活用したいときは、総務課(807-3811)までご相談ください。

この指とまれ! ボランティア・イベント情報

ボ ボランティア イベント

ボランティア保険のご案内

ボランティア活動中のご自身のケガ(傷害事故)、他人の物を壊してしまった(賠償事故)などの事故を幅広く補償する保険です。個人や団体に加入する「ボランティア活動保険」と、行事ごとに加入する「ボランティア行事用保険」があります。安心してボランティア活動するためにも、ぜひご加入ください。

ボランティア活動保険

補償期間:加入日の翌日から平成27年3月31日まで
※平成26年3月31日までに申込みした場合は、平成26年4月1日からの補償となります。
(保険料:250円~ ※プランにより異なります)

ボランティア行事用保険

ボランティア行事を開催する前日までに申し込みください。保険料等詳細はお問合せ下さい。
※いずれも加入には、本会にてボランティア登録していただくことが必要です。
※加入手続きの際は、印鑑と保険料をお持ちください。

お申込・お問合せ

天白区社会福祉協議会ボランティアセンター
担当/松井(連絡先は本紙1面上部に記載)
加入受付:平日8:45~17:00

平成26年度 福祉団体活動 経費助成のご案内

地域に根ざした活動を行っているボランティア団体等の「メンバーを増やしたい!メンバーのスキルアップを図りたい!」という想いを支援するために、その活動経費の一部を助成します。

【助成対象】次のいずれにも該当する活動

- 福祉を目的とした活動
- 天白区内を中心とした活動
- 営利を目的としない活動

【助成対象経費】

平成26年度の活動にかかる、備品費や会場費、講師謝礼などの経費
※人件費などの団体運営にかかる経費は対象となりません。

【助成金額】

一団体上限3万円
※今年度は選考により5団体を上限として助成を行う予定です。

【申込方法】

本会に設置したチラシ、またはホームページからダウンロードした「申込書」および「団体の概要」に必要事項を記入の上、本会まで郵送または持参してください。

4月25日(金)必着(連絡先は本誌1面上部に記載)

誰でもできる点字教室 参加者募集

点字は、目の不自由な方の情報伝達手段、手で触って読む文字です。わずか6点の組合せで、五十音だけでなく数字も英語も表せてしまいます。この点字の世界を、ちょっとのぞいてみませんか。点字に触れてみたいという方、学んでみたいという方、ぜひご参加ください。

■日 時:平成26年6月

5日 五十音と数字(名前と住所を打ってみましょう)

12日 点字の約束ごと(分かち書き)

19日 絵本づくり

26日 まとめ

全4回 いずれも木曜日 午前10時~12時

■場 所:天白区在宅サービスセンター 研修室
(原ターミナルビル3F)

■対 象:一般

■定 員:20名(先着順)

■参加費:500円(保険料・資料代含む)

■持ち物:筆記用具(鉛筆と消しゴム)

■主 催:点訳グループ みなづき会

■協 力:天白区社会福祉協議会

■申込・問合せ先:天白区社会福祉協議会
(連絡先は本紙1面上部に記載)

5月22日(木)までに、

電話・FAXまたは
直接お申し込み
ください。



笑顔あふれる 明るい生活を支援します。



看護・介護職員募集
担当:中村

社会福祉法人 天白原福祉会

特別養護 千寿乃里 老人ホーム

- | | | |
|------|-----------------------|-------|
| 事業内容 | ● 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) | 定員60名 |
| | ● 短期入所生活介護(ショートステイ) | 定員15名 |
| | ● ぽんぽこ千寿(保育施設) | 定員10名 |

天白区原三丁目1905番地

見学を希望される方、お気軽にお電話下さい。
☎ 847-2941
<http://sky.geocities.jp/senjunosato/index.html>

万全のアフターサービス 24時間完全管理

マンション入居者様 募集中!

マンション・店舗・倉庫・事務所など

親切、ていねいな当社にご相談ください。

住環境良好、新築・1ルーム多数有り!

エアコン照明器具プレゼント物件あります!

紹介キャンペーン
実施中!
詳しくは店頭まで
お問い合わせください。

本州建設株式会社

本 社 ● 名古屋市天白区原五丁目1401番地 ☎ (052) 803-8123(代)

<http://www.honshu.co.jp/> 本州建設 検索 クリック





子育て日記 No.40 学生生活最後の卒業式

3月、卒業式シーズンですね。子育て中の母達は、その岐路に立ち、愛する子どもたちの晴れの舞台を誇らしく思いながら、かつ、ここまで成長してくれたと目頭が熱くなることでしょう。そのお立場の方々、ご卒業おめでとうございます。

18才の私の長女は、自閉症という障がいをもって生まれてきました。幼稚園の頃から、その岐路に立つたびに胸に込み上げてくるものが想像以上で、ハンカチでは足りず、バスタオルでも持っていないと足りない程の勢いでした(笑)。

とうとう今回は高等部最後の卒業式と

なります。幼稚園～小中高校、学生生活最後の晴れ舞台です。今までその時折、子どものことを考えて、勉強&自立する力を一生懸命教えて下さった、たくさんの先生方々と、もう毎日の生活を共に分かちあえなくなると思うと、親の方が寂しい気持ちでいっぱいです。当日は、卒業証書を受け取る娘の後ろ姿に、今までの先生方のお顔を走馬灯のように駆け巡ることでしよう。実は、親の方こそ日々、成長させて頂いておりました。本当に大切な学生生活ありがとうございました。

(ひだまり)



介護日記 No.31 認知症の人の世界を知る(その28) 「認知症の理解=早期発見の近道」

Sさん(83歳女性)のお話です。Sさんは、緑内障の悪化により3年前に全盲になりましたが、自宅で家族と穏やかに暮らしていました。半年ほど前から「最近変な夢を見るのよ。」と話すようになりましたが、週に1回位のことでしたので家族も気にしていませんでした。その後、「壁にいっぱい毛虫がいた。」「外が洪水だった。」など、変な夢を見る回数が増えてきました。心配した家族は、担当のケアマネに相談して、勧められた精神科にSさんを連れて行きました。そこで、「レビー小体性認知症」と診断されました。

家族は、認知症について新聞等で知ってはいましたが、Sさんの言動がまさかそのタイプの認知症だとは思っていませんでした。家族は、Sさんと話が噛み合っていないと感じた時も「目が見えない分、話がズレることもあるだろう。」と気にするまでには至らず、普通に

会話を続けている様子から、異変を感じませんでした。また、長年住み慣れた家で、多少の不便はあっても無難に過ごしている様子から、問題は無いと思っていました。

一方、Sさん本人は、変な夢を見るたびに気持ちが落ち着かなくなっていました。全盲のため、変な夢を見た後に目が覚めても、目の前は真っ暗な状態なので我に返ることができず、自分が見たものは夢なのか現実なのかわからなくなっていました。

このようなことが重なり、Sさんの認知症が進んでいることに、本人も家族も全く気付くことができなかったのです。認知症と診断された後、Sさんは、家族の積極的な支援もあり、ご自宅の暮らしを続けられています。認知症を理解することは、身近な人の認知症の早期発見にもつながり、その人らしい生き方を早期に支援できるようにする必要があります。次号につづく(モカ)

ぽわわ ギャラリー

木彫 大江義子さんの作品です。

大江さんは、これまで、木のレリーフや椅子、机、掛け時計などに彫刻してきました。彫刻刀で模様を彫り、仕上げに、やすりをかけていきます。時間と根気のいる作業です。娘さんが幼稚園を卒業する頃、お母さん仲間と共に教室に通い始めたのをきっかけに、約30年近く続けてきました。天白図書館などでも教えられていたそうです。最近では作られていないとのことですが、長く続けられたのは、教えてほしいという仲間がいたからということです。

以前、木の椅子に彫刻をしていた頃、ドイツ旅行で文豪ゲーテの生家にあった木の椅子を見て、これだけ長い時を経ても存在し続ける木の良さに改めて感動を覚えたそうです。80歳を越えられた今もお元気で暮らしておられます。



馬のレリーフ

花々が施された掛け時計

読者の皆様の絵手紙、イラスト、写真などの作品を、その作品にまつわるエピソードを添えてご投稿ください! ※作品は、投稿者に著作権が有するものに限り、投稿方法:住所、氏名(ペンネーム)、年齢、電話番号を明記の上、郵便またはメールでお寄せ下さい。

問合せ先: 社会福祉法人 名古屋市天白区社会福祉協議会 情報紙「ぽわわ」担当/浅井 千代子 TEL:809-5550 FAX:809-5551 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp

しやきょうからのお知らせ

本年度も赤い羽根共同募金にご協力いただき誠にありがとうございました!

平成25年度 赤い羽根 共同募金実績額

10,036,499円

一般募金実績額:9,790,849円 歳末募金実績額:245,650円

今年度も区民の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。赤い羽根共同募金は、愛知県共同募金会できりまめられ約70%が天白区の高齢者を対象とした給食会、子育て中の親子を対象とした憩いの場(サロン)の運営など、地域福祉活動に役立てられます。約30%が愛知県下の民間社会福祉施設の整備等に役立てられます。今後とも共同募金にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。



名古屋市天白区共同募金委員会(天白区社会福祉協議会内) TEL. 809-5550 FAX. 809-5551 ※赤い羽根共同募金の使いみちなどの情報につきましては、ホームページ(http://akaihane.or.jp)をご覧ください。

編集後記

大震災から3年が過ぎました。直接震災には遭ってはいませんが、哀しいことが多かったように思います。心って見えなくても繋がっているんですね。昨年からの復興税が徴収されています。今年の4月から消費税が8%になりますが、間違っただけにに使われないよう願います。先日、野並駅の改札口でマナカ入りの定期入れを落としましたが、無事戻りました。心の優しい方が多いこの町に住むことができ感謝しています。(マハロ・ヒロニヤン)



次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(平成25年11月1日から平成26年1月31日受付分 受付順)

- 東海学園大学 スチューデントサポーター 様 ○日本民謡研究会 豊寿会 様
○天白民謡・舞踊同好会 様 ○株式会社 平安閣 様 ○植田南学区女性会 様
○天白区手をつなぐ育成会 様 ○増田 加代子 様 ○植田学区女性部 様
○匿名 5件 ●合計 13件

地下鉄栄駅 8 出口直結 SUNSHINE SAKAE 名古屋栄 観覧車 検索 www.sunshine-sakae.jp 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-24-4 TEL: 052-310-2211

一緒にみちくさしませんか? 認知症対応型通所介護 小規模・多機能のみ草です。定員25名。地域密着をモットーに、安心して住み慣れた在宅生活を応援しています。お気軽にご相談ください。 看護職員募集中! デイサービスケア・マネジメント 指定地域密着型サービス事業所 下みちくさ TEL 800-2141 FAX 800-2148 天白区土原2丁目408

そこにあなたがいてくれること。家族が幸せになる。そんな介護がありました。 住み慣れた町で、笑顔の毎日を。 ライフケアグループ 26年開設 ケアマネの士 ライフケア相主 468-0033 名古屋市天白区一ツ山三丁目52番地 福祉事業本部 ☎(052)717-3899 http://www.kk-lcs.co.jp e-mail lifecare@kk-lcs.co.jp

平成26年4月から 天白区障害者基幹相談支援センターになります。 障害のある方の生活を支援します 社会福祉法人平針福祉会 相談支援事業 天白区障害者地域生活支援センターひらばり ☎804-8587 名古屋市天白区原2丁目3511 栄5-1-101F

真心こめたお弁当をお届けいたします。 ※高齢者の皆さまには名古屋市指定の配食サービスがご利用いただけます。 ※日曜・祝日以外は配達いたします。(お盆・年末年始を除く) 共同作業所 ほっとはむ 天白区池場3-408 介護保険指定特別給付事業者 手作りお弁当 630円 昼食用弁当 TEL804-6880 ほっとっと 夕食用弁当 TEL832-9629 ほっとたいむ

